

令和 7 年 12 月 25 日

報道機関 各位

**環境経済・政策学会創立 30 周年記念シンポジウム  
「生態系と調和した持続可能な農林業の再構築をしまねから」を開催します**

◆本件のポイント！

- ・島根発の、持続可能な農林業の新しいかたちを全国へ発信するシンポジウムを開催します。

◆本件の概要

「生態系と調和した持続可能な農林業の再構築をしまねから」(環境経済・政策学会創立 30 周年記念シンポジウム)を開催します。

『ミミズの農業改革』の著者で、有機農業分野で著名な金子信博 先生(土壌生態学)の基調講演後、島根で持続可能な農林業に取り組む実践報告と、大学生による調査結果を報告します。

大学生による報告では、本学学生サークル「里山焼かんかね?」と、本学法文学部 関ゼミ 柿木村有機農業調査班が、それぞれの活動の報告を行います。

オンライン配信することで、島根における持続可能な農林業を全国に発信します。

◆概要内容

【日 時】令和 8 年 1 月 11 日(日) 13:30～16:30

【会 場】島根県立大学浜田キャンパス 講義・研究棟 1 階中講義室 4  
(島根県浜田市野原町 2433-2)

【参加方式】入場無料 / 申込不要 オンラインでの視聴も可能です。

◆本件の問い合わせ連絡先 ※[at]は@に置き換えてください

事務局:島根大学 法文学部 法経学科 関 耕平

メール:sekik[at]soc.shimane-u.ac.jp

島根大学 法文学部 山陰研究センター

電 話:0852-32-9833 / メール:admin-src[at]soc.shimane-u.ac.jp

案内 HP: <https://www.src.shimane-u.ac.jp/docs/2025121200014/>



【添付資料: ☒あり( 1 枚) ☐なし】

再構築をしまねから

持続可能な農林業の

生態系と調和した

環境経済・政策学会  
創立30周年記念シンポジウム

2026

1月11日 日

13:30～16:30 [開場]  
13:00

入場無料  
・  
申込不要

島根県立大学 浜田キャンパス  
講義・研究棟1階 中講義室4

(〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2)

生態系の力を利用する本来的な農林業の営みは消え、輸入濃厚飼料の利用や化学肥料・農薬の多用といった「工業的農業」が一般的になっています。一方で、かつて成立していた農山村の資源循環と農林業を現代的に再構築し、世界的なアグロエコロジーの流れとも共鳴した実践が、島根県内で広がっています。こうした実践例を共有し「生態系と調和した持続可能な農林業の再構築」をともに考えます。

#### 基調講演

### 足し算から引き算への転換で農と林をつなぎ直す

金子 信博(島根大学生物資源科学部客員教授 / 横浜国立大学名誉教授 / 福島大学名誉教授)

#### 事例報告

##### 登壇者

長谷川敏郎(島根県邑南町農家 / 農民運動全国連合会会長)  
福原 歴史(柿木村有機農業研究会会長 / 食と農・かきのきむら  
企業組合理事)  
森原 千尋(土を育てる会事務局)

##### 学生による活動報告

岡田 愛世(島根大学学生サークル「里山焼かんかね?」)  
島根大学法文学部・関ゼミ(柿木村有機農業調査班)

#### パネルディスカッション

##### コーディネーター

関 耕平(島根大学教授)  
豊田 知世(島根県立大学教授)

このシンポジウムは同期型オンライン配信の「ハイブリッド型」で実施します。当日、登録不要で以下の URL から視聴可能です。

<https://unnancity.tv/seepsshimane/>

#### 問い合わせ先

島根大学法文学部 関 耕平研究室  
E-mail: sekik@soc.shimane-u.ac.jp

